

温湿度試験機・温度調節計

US-9256PA-ACCU1-T

Modbus 通信仕様書 第二版

目 次

1. Modbus 通信規格	2
1.1 伝送モード	2
1.2 パラメータ	2
2. Modbus プロトコル	2
2.1 Modbus プロトコル概要	2
2.2 メッセージ・フレーム	3
開始/終了 (Start/End)・フィールド	3
アドレス (Address)・フィールド	3
ファンクション (Function)・フィールド	3
データ (Data)・フィールド	3
エラーチェック (CRC Check)・フィールド	3
2.3 データ・アドレス	4
2.4 スレーブ・アドレス	4
3. ファンクション・コード	5
3.1 Read Holding Register (03,0x03)	5
3.2 Preset Single Register (06,0x06)	6
3.3 Preset Multiple Registers (16,0x10)	7
4. 例外レスポンス (Exception Response)	8
5. 設定の概要	9
5.1 文字データ	9
5.2 機能名[EEP 書込記録]	9
5.3 機能名[パターン設定][ステップ設定]	10
5.4 機能名[異常歴史]	11
5.5 機能名[CONTROL MODE]	12
5.6 機能名[USB DATA]	12
6. 通信データ一覧表 (Address List)	14

1. Modbus通信規格

1.1 伝送モード

RTU (Remote Terminal Unit)モードのみ

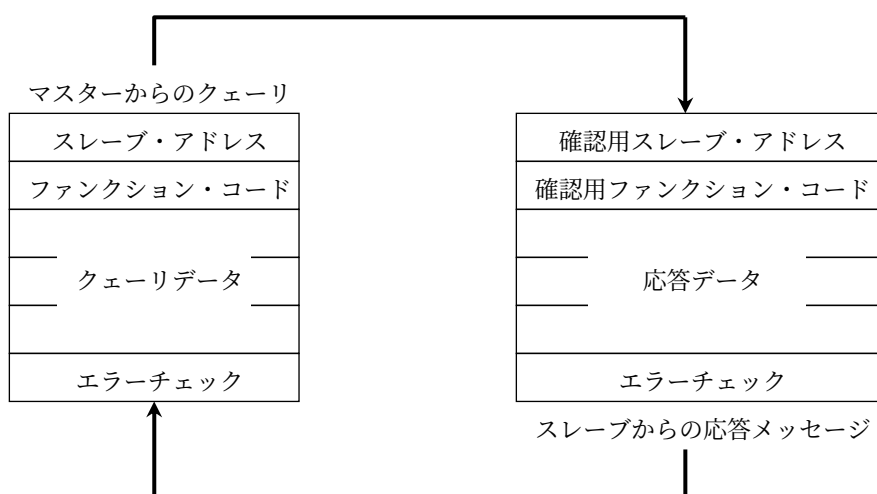
1.2 パラメータ

通信速度	19200
スタートビット	1
データビット	8
パリティ	偶数
ストップビット	1

2. Modbusプロトコル

2.1 Modbusプロトコル概要

概要図



2.2 メッセージ・フレーム

RTU のメッセージ・フレーム構成

Start	Address	Function	Data	CRC Check	End
T1	8BIT	8BIT	n×8BIT	16BIT	T1

開始/終了 (Start/End)・フィールド

メッセージの Start/End には少なくとも 3.5 文字分のサイレントインターバル(T1)が必要になります。

アドレス (Address)・フィールド

アドレス・フィールドは 0 から 247 (10 進数)、スレーブ・アドレスは 1 から 247 が入ります。
 マスターが指定のスレーブに対するクエリと、全てのスレーブに対するブロードキャストクエリがあり、アドレス 0 はブロードキャストクエリに用います。ブロードキャストクエリの場合、スレーブは指定の機能を実行するのみで、応答メッセージは返しません。

ファンクション (Function)・フィールド

ファンクション・コードは 1 から 255 (10 進数)が入ります。
 スレーブはファンクション・コードに従って指定された機能を実行します。

データ (Data)・フィールド

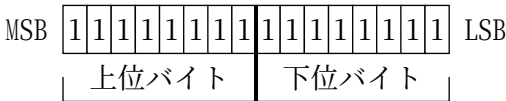
ファンクション・コードに関連したデータが入ります。
 このフィールド長は可変で、データ・フィールドが無い場合もあります。

エラーチェック (CRC Check)・フィールド

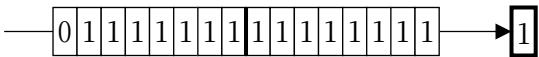
CRC (Cyclical Redundancy Check calculation)方式に基づいた 2 バイトのエラーチェックの結果が入ります。

演算方法

- 1) CRC 演算用レジスタ (以降「REG」と省略)に 0xFFFF (16 進数)を入れます。



- 2) アドレス 1 バイトと REG の下位バイトで XOR 演算を行います。
- 3) REG を LSB 方向に 1 ビットシフトして、MSB に 0 を入れます。



シフトして押し出された BIT が 1 のとき、REG と固定値 (0xA001)で XOR 演算を行います。

- 4) 3)を 8 回繰り返します。
- 5) 次の 1 バイトに移り REG の下位バイトと XOR 演算を行い、3),4)を実行します。
これを、CRC の前まで行います。
- 6) 演算終了後、REG を下位バイト、上位バイトの順番にエラーチェック・フィールドに入れます。

2.3 データ・アドレス

Modbus 通信ではデータの参照や変更を行う場合、データ・アドレスを使用します。

レジスタは保持レジスタ (Holding Register)のみを使用します。

1 アドレスは 16 ビット長のデータで、複数の連続したアドレスを割り当てることによって、単精度実数や倍精度実数などのデータを扱う事もできます。

2.4 スレーブ・アドレス

US-9256PA-ACCU1-T では、スレーブ・アドレス 1 固定で行います。

3. ファンクション・コード

3.1 Read Holding Register (03,0x03)

● 機能

保持レジスタの内容を読出します。ブロードキャストはありません。

● クエリ

クエリメッセージは保持レジスタの開始アドレスとレジスタの数を指定します。

保持レジスタの3番地から2個のデータを読み込む例

フィールド名	8ビット(16進数)
スレーブ・アドレス	0x01
ファンクション・コード	0x03
開始アドレス (上位)	0x00
開始アドレス (下位)	0x03
レジスタの数 (上位)	0x00
レジスタの数 (下位)	0x02
エラーチェック (上位)	CRC
エラーチェック (下位)	

● レスポンス

レスポンスメッセージでのデータは1レジスタ=2バイト(16bit)です。

上記のクエリに対するレスポンス例

フィールド名	8ビット(16進数)
スレーブ・アドレス	0x01
ファンクション・コード	0x03
バイト数	0x04
データ1 (上位)	0x00
データ1 (下位)	0xA1
データ2 (上位)	0x01
データ2 (下位)	0x2B
エラーチェック (上位)	CRC
エラーチェック (下位)	

3.2 Preset Single Register (06,0x06)

● 機能

保持レジスタの内容を変更（書込み）します。

ブロードキャストの場合、全スレーブの同じアドレスの保持レジスタの内容を変更します。

● クェーリ

クェーリメッセージは保持レジスタのアドレスと変更するデータを指定します。

保持レジスタ 25 番地のデータを 100 に変更する例

フィールド名	8 ビット (16 進数)
スレーブ・アドレス	0x01
ファンクション・コード	0x06
アドレス（上位）	0x00
アドレス（下位）	0x19
変更データ（上位）	0x00
変更データ（下位）	0x64
エラーチェック（上位）	CRC
エラーチェック（下位）	

● レスポンス

正常に変更された場合の正常メッセージはクェーリと同じになります。

ブロードキャストの場合、レスポンスはありません。

正常メッセージのレスポンス例

フィールド名	8 ビット (16 進数)
スレーブ・アドレス	0x01
ファンクション・コード	0x06
アドレス（上位）	0x00
アドレス（下位）	0x19
変更データ（上位）	0x00
変更データ（下位）	0x64
エラーチェック（上位）	CRC
エラーチェック（下位）	

3.3 Preset Multiple Registers (16,0x10)

● 機能

連続した複数の保持レジスタの内容を変更（書込み）します。

ブロードキャストの場合、全スレーブの同じアドレスの保持レジスタの内容を変更します。

● クェーリ

クェーリメッセージは保持レジスタの開始アドレスと変更したいデータを指定します。

変更するデータはクェーリのデータ・フィールドで指定します。

保持レジスタ 25 番地から 27 番地を以下のように変更する例

25 番地 -> 0x0155

26 番地 -> 0x0156

27 番地 -> 0x0157

フィールド名	8 ビット (16 進数)
スレーブ・アドレス	0x01
ファンクション・コード	0x10
開始アドレス (上位)	0x00
開始アドレス (下位)	0x19
レジスタの数 (上位)	0x00
レジスタの数 (下位)	0x03
バイト数	0x06
変更データ 1 (上位)	0x01
変更データ 1 (下位)	0x55
変更データ 2 (上位)	0x01
変更データ 2 (下位)	0x56
変更データ 3 (上位)	0x01
変更データ 3 (下位)	0x57
エラーチェック (上位)	CRC
エラーチェック (下位)	

● レスポンス

正常に変更された場合の正常メッセージはクェーリのバイト数と変更データを除いたものになります。ブロードキャストの場合、レスポンスはありません。

4. 例外レスポンス (Exception Response)

クエリで指定されたアドレスが存在しないなど異常の場合、例外レスポンスを返答します。

ファンクション・コードの最上位ビットを1にして、例外コードを格納したメッセージをレスポンスデータとします。ブロードキャストの場合、レスポンスはありません。

●Preset Single Register(06,0x06) を使用して、4622 番地を変更するクエリ例

フィールド名	8ビット(16進数)
スレーブ・アドレス	0x01
ファンクション・コード	0x06
アドレス (上位)	0x12
アドレス (下位)	0x0E
変更データ (上位)	0x00
変更データ (下位)	0x2A
エラーチェック (上位)	CRC
エラーチェック (下位)	

●上記クエリ例に対して、4622 番地が存在しなかった場合の例外レスポンス例

フィールド名	8ビット(16進数)
スレーブ・アドレス	0x01
ファンクション・コード	0x86
例外コード	0x02
エラーチェック (上位)	CRC
エラーチェック (下位)	

例外コードとその発生原因

例外コード	名称	意味
01	不正ファンクション	指定されたファンクションはサポートしていない
02	不正データ・アドレス	指定されたアドレスは存在しない
03	不正データ	指定されたデータは異常

5. 設定の概要

本項目では、後述 6.通信データ一覧表に関する設定について説明します。

5.1 文字データ

- 保持レジスタ 0 番地から 3 番地に文字列 ” CONTROL ” が格納されていた場合、下表のようにデータが格納されています。書込みの場合も同様の配列で行って下さい。
- 半角 2 文字単位で扱うので範囲が奇数の場合、
書込み時は最終文字が無効になり、読み込み時は 0x00 を返答します。

番地	上位	下位
0	‘ C ’	‘ 0 ’
1	‘ N ’	‘ T ’
2	‘ R ’	‘ 0 ’
3	‘ L ’	0x00

5.2 機能名[EEP 書込記録]

- 記録欄が ” EEP ” の項目は、EEPROM にデータを保存しますが、
EEPROM には書込回数に限度があるため一端 RAM に保存されています。
電源投入時にデータを EEPROM から RAM にコピー(上書き)して使用しますので、
EEPROM にデータを保存する場合は、EEP 書込記録を実行して下さい。
- 記録欄が ” RAM ” の項目は、RAM に保存されますので EEP 書込記録は必要ありません。

EEP 書込記録のキューリ例

フィールド名	8 ビット (16 進数)
スレーブ・アドレス	0x01
ファンクション・コード	0x06
アドレス (上位)	0xXX
アドレス (下位)	0xXX
EEP 書込記録 (上位)	0x00
EEP 書込記録 (下位)	0x01
エラーチェック (上位)	CRC
エラーチェック (下位)	

5.3 機能名[パターン設定][ステップ設定]

- ・ [パターン設定][ステップ設定]の番地を読み書きする場合、項目名[パターン選択]で読み書きするパターンNo.を決定し、[ステップ設定読み]でパターン内に含まれるステップを読み込み、[ステップ設定書込]でステップデータの変更や追加をします。

設定手順

- ・ パターンNo.5のステップNo.2~3を変更する手順
手順1. [パターン選択]を5に設定します。参照：表1
手順2. [ステップ設定]に設定したい値を書込み、[ステップ設定書込]に2を指定します。参照：表2
手順3. 手順2と同様に値を書込み、[ステップ設定書込]に3を指定します。

表1

フィールド名	8ビット (16進数)
スレーブ・アドレス	0x01
ファンクション・コード	0x06
開始アドレス（上位）	0xXX
開始アドレス（下位）	0xXX
パターン選択（上位）	0x00
パターン選択（下位）	0x05
エラーチェック（上位）	CRC
エラーチェック（下位）	

表2

フィールド名	8ビット (16進数)
スレーブ・アドレス	0x01
ファンクション・コード	0x10
開始アドレス（上位）	0xXX
開始アドレス（下位）	0xXX
レジスタの数（上位）	0xXX
レジスタの数（下位）	0xXX
バイト数	0xXX
温度目標値（上位）	0x00
温度目標値（下位）	0x00
～	
TIME SIGNAL（上位）	0x00
TIME SIGNAL（下位）	0x00
ステップ設定書込（上位）	0x00
ステップ設定書込（下位）	0x02
エラーチェック（上位）	CRC
エラーチェック（下位）	

5.4 機能名[異常歴史]

- ・ 項目名[登録番号読込]で読みたい異常歴史を選択します。
- ・ [登録番号読込]に値を書込むと、書込んだ番号の異常歴史データが[異常歴史]に書込まれます。
- ・ 登録番号 0 が一番最近に発生した異常になります。

読込手順

- ・ 登録番号 0 を読込む手順

手順 1. [登録番号読込]を 0 に設定します。 参照：表 1

手順 2. 選択した番号の値を読込みます。 参照：表 2

表 1

フィールド名	8 ビット (16 進数)
スレーブ・アドレス	0x01
ファンクション・コード	0x06
アドレス (上位)	0xXX
アドレス (下位)	0xXX
変更データ (上位)	0x00
変更データ (下位)	0x00
エラーチェック (上位)	CRC
エラーチェック (下位)	

表 2

フィールド名	8 ビット (16 進数)
スレーブ・アドレス	0x01
ファンクション・コード	0x03
開始アドレス (上位)	0xXX
開始アドレス (下位)	0xXX
レジスタの数 (上位)	0x00
レジスタの数 (下位)	0x08
エラーチェック (上位)	CRC
エラーチェック (下位)	

異常歴史削除

- ・ 表 1 のように異常歴史が登録されているときに、登録番号 1 を削除した場合、登録番号 2~19 の異常歴史が、表 2 のように登録番号 0 に向かって詰められます。

表 1

登録番号	異常歴史
0	異常 No.1
1	異常 No.2
2	異常 No.3
3	異常 No.12
4	未登録
～	
19	未登録

表 2

登録番号	異常歴史
0	異常 No.1
1	異常 No.3
2	異常 No.12
3	未登録
4	未登録
～	
19	未登録

5.5 機能名[CONTROL MODE]

NORMAL MODE

- 出力や制御を行う通常モードです。

TEST MODE

- TEST MODE 中は出力や制御の演算を行いません。
- 機能名[出力操作]の番地に書込む場合に使用します。

5.6 機能名[USB DATA]

- USB 内に保存されているファイルを読込む場合には、項目名[上階層][下階層][参照ファイル選択]の3種を使用します。
- [上階層][下階層]を実行すると[参照ファイル選択]が1になり、カレントディレクトリの内容が[USB DATA]に書込まれます。
- [参照ファイル選択]に値を書込むと、カレントディレクトリの内容が[USB DATA]に書込まれます。
- [ファイル名]には、拡張子を含めたファイル名が入ります。
- ルートディレクトリに移動するには、[上階層]で0を書込みます。
上階層のディレクトリに移動するには、[上階層]で1を書込みます。
カレントディレクトリがルートディレクトリだった場合は、例外レスポンスを返答します。
- サブディレクトリに移動するには、[下階層]にサブディレクトリのファイル番号を書込みます。
選択したファイルがサブディレクトリではない場合は、例外レスポンスを返答します。

USB DATA 参照手順

- ・ カレントディレクトリ内に含まれるファイルを参照する手順

手順1. カレントディレクトリ内のファイル数を取得します。 参照：表1

手順2. [参照ファイル選択]に参照するファイル番号を書込みます。 参照：表2

手順3. ファイル名とファイル属性を読込みます。 参照：表3

手順4. 手順2～3をファイル数と同じ数だけ実行します。

サブディレクトリ内を参照するには、手順1～4の後に追加で手順5～6を踏みます。

手順5. 参照するサブディレクトリを[下階層]で選択します。 参照：表4

手順6. 再び手順1～4を実行して、ファイルを読込んでいきます。

表1

フィールド名	8ビット (16進数)
スレーブ・アドレス	0x01
ファンクション・コード	0x03
アドレス（上位）	0xXX
アドレス（下位）	0xXX
レジスタの数（上位）	0x00
レジスタの数（下位）	0x01
エラーチェック（上位）	CRC
エラーチェック（下位）	

表2

フィールド名	8ビット (16進数)
スレーブ・アドレス	0x01
ファンクション・コード	0x06
アドレス（上位）	0xXX
アドレス（下位）	0xXX
参照ファイル選択（上位）	0x00
参照ファイル選択（下位）	0x01
エラーチェック（上位）	CRC
エラーチェック（下位）	

表3

フィールド名	8ビット (16進数)
スレーブ・アドレス	0x01
ファンクション・コード	0x03
アドレス（上位）	0xXX
アドレス（下位）	0xXX
レジスタの数（上位）	0x00
レジスタの数（下位）	0x02
エラーチェック（上位）	CRC
エラーチェック（下位）	

表4

フィールド名	8ビット (16進数)
スレーブ・アドレス	0x01
ファンクション・コード	0x06
アドレス（上位）	0xXX
アドレス（下位）	0xXX
下階層（上位）	0x00
下階層（下位）	0x01
エラーチェック（上位）	CRC
エラーチェック（下位）	

6. 通信データ一覧表 (Address List)

番地/数	保持レジスタのアドレス/使用レジスタ数
読書	RW : 読書き可能 R- : 書込み不可 -W : 読込み不可
記録	EEP : 書込にEEP書込記録が必要 RAM : 書込にEEP書込記録は必要なし - : 読込専用、操作用
範囲,単位	SP1 : 下記の条件の場合、設定範囲外になります 項目名[運転状態]が停止以外で、 項目名[制御モード]が7'0'5'6'7'8'9'で、 項目名[実行パターン No.]が項目名[パターン選択]と同値である SP2 : 下記の条件の場合、設定範囲外になります 項目名[運転状態]が停止以外で、 項目名[制御モード]が7'0'5'6'7'8'9'で、 項目名[実行パターン No.]が書込んだ値と同値である
小数点	1-2 : 元の値の10倍、100倍 - : 小数点なし
初期値	数値 : 実行初期化実行時の値 備考 : 備考欄を参照 - : 読込専用、操作用、初期化なし

機能名	項目名	番地/数	読書	記録	範囲,単位	小数点	初期値	備考
EEP書込記録	EEP書込記録	100	1	-W	-	1	-	- 1:実行 EEPROMは書込回数に限度があるため、設定を確定させたい場合はEEP書込記録を実行して下さい
実行初期化操作	初期化	200	1	-W	-	1-2	-	- 1:初期化(重)では全ての設定値が初期化されます 2:初期化(軽)では下記以外の設定値が初期化されます ・積算通電時間 ・試用期限設定 ・接点異常名称/対策 重軽共にEEP書込記録が実行されます
CONTROL MODE	MODE切替	300	1	RW	RAM	0-1	-	- 0:NORMAL MODE 1:TEST MODE TEST MODEにすると出力や制御の演算は行いません 機能名[手動出力操作]が可能になり、値が0になります 電源投入時に値が0になります
手動出力操作	出力接点	400	2	RW	RAM	0H-FFFFFFFH	-	- BIT0-23:No.1-24 0=OFF 1=ON 範囲条件:TEST MODE 電源投入時に値が0になります
	7'0'出力1	402	1	RW	RAM	0~100%	-	- 範囲条件:TEST MODE
	7'0'出力2	403	1	RW	RAM	0~100%	-	- 電源投入時に値が0になります
	7'0'出力3	404	1	RW	RAM	0~100%	-	
	7'0'出力4	405	1	RW	RAM	0~100%	-	
運転操作	試験開始/停止	500	1	-W	-	1	-	- 1:試験開始/停止 項目名[運転状態]の値が停止で、 項目名[SENSOR BREAK]の値が正常の場合、試験開始します 中断以外の場合、停止します 中断を解除(停止)するには、停電または警報復帰操作が必要になります ----- また下記の条件を満たす必要があります 項目名[重警報発生状況]の値が重警報未発生 項目名[試用期限]の値がFREEまたは、 項目名[試用期限状態]の値が0'スタート'入力済、試用期限内
	試験保持	501	1	-W	-	1	-	- 1:保持/解除 項目名[運転状態]の値が運転、待機の場合、保持になります 保持の場合、解除します
	試験跳段	502	1	-W	-	1	-	- 1:実行 項目名[運転状態]の値が運転、待機で、 項目名[制御モード]の値が7'0'5'6'7'8'9'制御の場合、跳段します
	AUTO TUNING 開始/停止	503	1	-W	-	0-2	-	- 0:解除 1:TEMP TUNING 2:HUMI TUNING 項目名[運転状態]の値が運転、保持、待機の場合、TUNINGを開始します TUNINGの場合、解除します ----- またHUMI TUNINGを実行する場合、下記の条件を満たす必要があります 項目名[制御方式]の値が温湿度制御 ----- TUNING 終了時にEEP書込記録が実行されます

機能名	項目名	番地/数	読書	記録	範囲,単位	小数点	初期値	備考
制御方式	制御方式	1000	1	RW	EEP	0-1	-	0:湿湿度制御 1:温度制御 項目名[運転状態]が停止の場合に限り、書込み可能です
湿度制御基準	湿度制御基準	1100	1	RW	EEP	0-1	-	0:湿球湿度制御 1:相対湿度制御 項目名[運転状態]が停止の場合に限り、書込み可能です
制御周期	湿度制御周期	1200	1	RW	EEP	1-99秒	-	1
	湿度制御周期	1201	1	RW	EEP	1-99秒	-	1
制御方法	湿度制御(デマ 外出力)	1300	1	RW	EEP	0-1	-	0:加熱制御 1:冷却制御 項目名[運転状態]が停止の場合に限り、書込み可能です
	湿度制御(デマ 外出力)	1301	1	RW	EEP	0-1	-	0:加湿制御 1:除湿制御 項目名[運転状態]が停止の場合に限り、書込み可能です
	湿度制御(770° 出力)	1302	1	RW	EEP	0-1	-	0:加熱制御 1:冷却制御 項目名[運転状態]が停止の場合に限り、書込み可能です
	湿度制御(770° 出力)	1303	1	RW	EEP	0-1	-	0:加湿制御 1:除湿制御 項目名[運転状態]が停止の場合に限り、書込み可能です
PID ZONE	ZONE T1	1400	1	RW	EEP	-99.00-250.00°C	2	25000 範囲条件:T1 ≤ T2
	ZONE T2	1401	1	RW	EEP	-99.00-250.00°C	2	25000
	ZONE H1	1402	1	RW	EEP	0.00-100.00%RH	2	10000 範囲条件:H1 ≤ H2
	ZONE H2	1403	1	RW	EEP	0.00-100.00%RH	2	10000
PID PPARAMETER	湿度 ZONE1 比例帯	1450	1	RW	EEP	0.00-99.90°C	2	100
	湿度 ZONE1 積分時間	1451	1	RW	EEP	0-3600秒	-	120
	湿度 ZONE1 微分時間	1452	1	RW	EEP	0-3600秒	-	30
	湿度 ZONE1 Anti Reset Windup	1453	1	RW	EEP	0-100%	-	100
	湿度 ZONE1 Limit	1454	1	RW	EEP	0-100%	-	100
	湿度 ZONE1 比例帯	1455	1	RW	EEP	0.00-99.90°C	2	100
	湿度 ZONE1 積分時間	1456	1	RW	EEP	0-3600秒	-	120
	湿度 ZONE1 微分時間	1457	1	RW	EEP	0-3600秒	-	30
	湿度 ZONE1 Anti Reset Windup	1458	1	RW	EEP	0-100%	-	100
	湿度 ZONE1 Limit	1459	1	RW	EEP	0-100%	-	100
	湿度 ZONE2 比例帯	1460	1	RW	EEP	0.00-99.90°C	2	100
	湿度 ZONE2 積分時間	1461	1	RW	EEP	0-3600秒	-	120
	湿度 ZONE2 微分時間	1462	1	RW	EEP	0-3600秒	-	30
	湿度 ZONE2 Anti Reset Windup	1463	1	RW	EEP	0-100%	-	100
	湿度 ZONE2 Limit	1464	1	RW	EEP	0-100%	-	100
	湿度 ZONE2 比例帯	1465	1	RW	EEP	0.00-99.90°C	2	100
	湿度 ZONE2 積分時間	1466	1	RW	EEP	0-3600秒	-	120
	湿度 ZONE2 微分時間	1467	1	RW	EEP	0-3600秒	-	30
	湿度 ZONE2 Anti Reset Windup	1468	1	RW	EEP	0-100%	-	100
	湿度 ZONE2 Limit	1469	1	RW	EEP	0-100%	-	100
	湿度 ZONE3 比例帯	1470	1	RW	EEP	0.00-99.90°C	2	100
	湿度 ZONE3 積分時間	1471	1	RW	EEP	0-3600秒	-	120
	湿度 ZONE3 微分時間	1472	1	RW	EEP	0-3600秒	-	30
	湿度 ZONE3 Anti Reset Windup	1473	1	RW	EEP	0-100%	-	100
	湿度 ZONE3 Limit	1474	1	RW	EEP	0-100%	-	100
	湿度 ZONE3 比例帯	1475	1	RW	EEP	0.00-99.90°C	2	100
	湿度 ZONE3 積分時間	1476	1	RW	EEP	0-3600秒	-	120
	湿度 ZONE3 微分時間	1477	1	RW	EEP	0-3600秒	-	30
	湿度 ZONE3 Anti Reset Windup	1478	1	RW	EEP	0-100%	-	100
	湿度 ZONE3 Limit	1479	1	RW	EEP	0-100%	-	100
	湿度 ZONE4 比例帯	1480	1	RW	EEP	0.00-99.90°C	2	100
	湿度 ZONE4 積分時間	1481	1	RW	EEP	0-3600秒	-	120
	湿度 ZONE4 微分時間	1482	1	RW	EEP	0-3600秒	-	30
	湿度 ZONE4 Anti Reset Windup	1483	1	RW	EEP	0-100%	-	100
	湿度 ZONE4 Limit	1484	1	RW	EEP	0-100%	-	100
	湿度 ZONE4 比例帯	1485	1	RW	EEP	0.00-99.90°C	2	100
	湿度 ZONE4 積分時間	1486	1	RW	EEP	0-3600秒	-	120
	湿度 ZONE4 微分時間	1487	1	RW	EEP	0-3600秒	-	30
	湿度 ZONE4 Anti Reset Windup	1488	1	RW	EEP	0-100%	-	100
	湿度 ZONE4 Limit	1489	1	RW	EEP	0-100%	-	100

機能名	項目名	番地/数	読書	記録	範囲,単位	小数点	初期値	備考
PID PPARAMETER	温度 ZONES 比例帯	1490	1	RW	EEP 0.00-99.90°C	2	100	
	温度 ZONES 積分時間	1491	1	RW	EEP 0-3600秒	-	120	
	温度 ZONES 微分時間	1492	1	RW	EEP 0-3600秒	-	30	
	温度 ZONES Anti Reset Windup	1493	1	RW	EEP 0-100%	-	100	
	温度 ZONES Limit	1494	1	RW	EEP 0-100%	-	100	
	温度 ZONES 比例帯	1495	1	RW	EEP 0.00-99.90°C	2	100	
	温度 ZONES 積分時間	1496	1	RW	EEP 0-3600秒	-	120	
	温度 ZONES 微分時間	1497	1	RW	EEP 0-3600秒	-	30	
	温度 ZONES Anti Reset Windup	1498	1	RW	EEP 0-100%	-	100	
	温度 ZONES Limit	1499	1	RW	EEP 0-100%	-	100	
	温度 ZONE6 比例帯	1500	1	RW	EEP 0.00-99.90°C	2	100	
	温度 ZONE6 積分時間	1501	1	RW	EEP 0-3600秒	-	120	
	温度 ZONE6 微分時間	1502	1	RW	EEP 0-3600秒	-	30	
	温度 ZONE6 Anti Reset Windup	1503	1	RW	EEP 0-100%	-	100	
	温度 ZONE6 Limit	1504	1	RW	EEP 0-100%	-	100	
	温度 ZONE6 比例帯	1505	1	RW	EEP 0.00-99.90°C	2	100	
	温度 ZONE6 積分時間	1506	1	RW	EEP 0-3600秒	-	120	
	温度 ZONE6 微分時間	1507	1	RW	EEP 0-3600秒	-	30	
	温度 ZONE6 Anti Reset Windup	1508	1	RW	EEP 0-100%	-	100	
	温度 ZONE6 Limit	1509	1	RW	EEP 0-100%	-	100	
	温度 ZONE7 比例帯	1510	1	RW	EEP 0.00-99.90°C	2	100	
	温度 ZONE7 積分時間	1511	1	RW	EEP 0-3600秒	-	120	
	温度 ZONE7 微分時間	1512	1	RW	EEP 0-3600秒	-	30	
	温度 ZONE7 Anti Reset Windup	1513	1	RW	EEP 0-100%	-	100	
	温度 ZONE7 Limit	1514	1	RW	EEP 0-100%	-	100	
	温度 ZONE7 比例帯	1515	1	RW	EEP 0.00-99.90°C	2	100	
	温度 ZONE7 積分時間	1516	1	RW	EEP 0-3600秒	-	120	
	温度 ZONE7 微分時間	1517	1	RW	EEP 0-3600秒	-	30	
	温度 ZONE7 Anti Reset Windup	1518	1	RW	EEP 0-100%	-	100	
	温度 ZONE7 Limit	1519	1	RW	EEP 0-100%	-	100	
	温度 ZONE8 比例帯	1520	1	RW	EEP 0.00-99.90°C	2	100	
	温度 ZONE8 積分時間	1521	1	RW	EEP 0-3600秒	-	120	
	温度 ZONE8 微分時間	1522	1	RW	EEP 0-3600秒	-	30	
	温度 ZONE8 Anti Reset Windup	1523	1	RW	EEP 0-100%	-	100	
	温度 ZONE8 Limit	1524	1	RW	EEP 0-100%	-	100	
	温度 ZONE8 比例帯	1525	1	RW	EEP 0.00-99.90°C	2	100	
	温度 ZONE8 積分時間	1526	1	RW	EEP 0-3600秒	-	120	
	温度 ZONE8 微分時間	1527	1	RW	EEP 0-3600秒	-	30	
	温度 ZONE8 Anti Reset Windup	1528	1	RW	EEP 0-100%	-	100	
	温度 ZONE8 Limit	1529	1	RW	EEP 0-100%	-	100	
	温度 ZONE9 比例帯	1530	1	RW	EEP 0.00-99.90°C	2	100	
	温度 ZONE9 積分時間	1531	1	RW	EEP 0-3600秒	-	120	
	温度 ZONE9 微分時間	1532	1	RW	EEP 0-3600秒	-	30	
	温度 ZONE9 Anti Reset Windup	1533	1	RW	EEP 0-100%	-	100	
	温度 ZONE9 Limit	1534	1	RW	EEP 0-100%	-	100	
	温度 ZONE9 比例帯	1535	1	RW	EEP 0.00-99.90°C	2	100	
	温度 ZONE9 積分時間	1536	1	RW	EEP 0-3600秒	-	120	
	温度 ZONE9 微分時間	1537	1	RW	EEP 0-3600秒	-	30	
	温度 ZONE9 Anti Reset Windup	1538	1	RW	EEP 0-100%	-	100	
	温度 ZONE9 Limit	1539	1	RW	EEP 0-100%	-	100	
湿度制御温度範囲	湿度制御温度範囲 (LOW)	1600	1	RW	EEP 0.00-99.90°C	2	0	範囲条件: LOW ≤ HIGH
	湿度制御温度範囲 (HIGH)	1601	1	RW	EEP 0.00-99.90°C	2	9990	

機能名	項目名	番地/数	読書	記録	範囲,単位	小数点	初期値	備考
制御モード	制御モード	2000	1	RW	EEP	0-1	-	0:定値制御 1:プログラム制御 項目名[運転状態]が停止の場合に限り、書込み可能です
	実行パターン No.	2001	1	RW	EEP	0-149	-	0:項目名[運転状態]が停止の場合に限り、書込み可能です
実行モード	実行モード	2100	1	RW	EEP	0-1	-	0:即時 1:予約 項目名[運転状態]が予約から運転へ切り替わり後に、値が0になり [EEP書込記録]が実行されます 項目名[運転状態]が停止の場合に限り、書込み可能です
	予約(月)	2101	1	RW	EEP	1-12月	-	1
	予約(日)	2102	1	RW	EEP	1-31日	-	1
	予約(時)	2103	1	RW	EEP	0-23時	-	0
	予約(分)	2104	1	RW	EEP	0-59分	-	0
定値設定	温度目標値	2300	1	RW	RAM	備考	2	0:範囲は項目名[温度設定範囲]で制限されます
	湿度目標値	2301	1	RW	RAM	備考	2	0:範囲は項目名[湿度設定範囲]または0で制限されます
	温度斜率	2302	1	RW	RAM	0.00-99.90°C/min	2	0:0=斜率なし 項目名[運転状態]が運転,予約,終了の場合は、書込み禁止になります
	湿度斜率	2303	1	RW	RAM	0.00-99.90%RH/min	2	0:同上
	試験時間モード	2304	1	RW	RAM	0-1	-	0:連続運転 1:試験時間指定
	試験時間	2305	2	RW	RAM	0-599999分	-	0
	待機	2307	1	RW	RAM	0-1	-	0:0OFF 1:ON
パターン設定(操作)	パターン選択	2400	1	RW	RAM	0-149	-	0:選択した番号のパターンを読書きします 機能名[ステップ設定(操作)]の値が初期化されます 機能名[パターン設定(情報)][パターン設定][ステップ設定]のデータが更新されます 電源投入時に値が0になります
	パターン複写(複写元)	2401	1	RW	RAM	0-149	-	0
	パターン複写(複写先)	2402	1	-W	-	0-149,SP2	-	0-149:実行 項目名[パターン複写(複写元)]で選択したパターンを、実行した番号に上書き複写します 機能名[パターン設定(情報)][パターン設定]のデータが更新されます
	パターン削除	2403	1	-W	-	0-149,SP2	-	0-149:実行 実行したパターンを削除(初期化)します 機能名[パターン設定(情報)][パターン設定]のデータが更新されます
パターン設定(情報)	全パターン内ステップ登録数	2450	1	R-	RAM	0-1499	-	0:全パターンのステップ登録数の合計値です
	前パターン内ステップ登録数	2451	1	R-	RAM	0-1499	-	0:項目名[パターン選択]で選択したパターンより、1つ前のステップ登録数の合計値です
	パターン内ステップ登録数	2452	1	R-	RAM	0-1499	-	0:項目名[パターン選択]で選択したパターンのステップ登録数です
パターン設定	全体ビット回数	2500	1	RW	RAM	1-9999回,SP1	-	1
	部分ビット1回数	2501	1	RW	RAM	1-9999回,SP1	-	1
	部分ビット1範囲(戻先)	2502	1	RW	RAM	備考,SP1	-	0:範囲は0-(項目名[パターン内ステップ登録数]-1)で制限されます 範囲条件:戻先 ≤ 折返
	部分ビット1範囲(折返)	2503	1	RW	RAM	備考,SP1	-	0
	部分ビット2回数	2504	1	RW	RAM	1-9999回,SP1	-	1:部分ビット1と同様
	部分ビット2範囲(戻先)	2505	1	RW	RAM	備考,SP1	-	0
	部分ビット2範囲(折返)	2506	1	RW	RAM	備考,SP1	-	0
	部分ビット3回数	2507	1	RW	RAM	1-9999回,SP1	-	1:部分ビット1と同様
	部分ビット3範囲(戻先)	2508	1	RW	RAM	備考,SP1	-	0
	部分ビット3範囲(折返)	2509	1	RW	RAM	備考,SP1	-	0
	部分ビット4回数	2510	1	RW	RAM	1-9999回,SP1	-	1:部分ビット1と同様
	部分ビット4範囲(戻先)	2511	1	RW	RAM	備考,SP1	-	0
	部分ビット4範囲(折返)	2512	1	RW	RAM	備考,SP1	-	0
	部分ビット5回数	2513	1	RW	RAM	1-9999回,SP1	-	1:部分ビット1と同様
	部分ビット5範囲(戻先)	2514	1	RW	RAM	備考,SP1	-	0
	部分ビット5範囲(折返)	2515	1	RW	RAM	備考,SP1	-	0
ステップ設定(操作)	ステップ設定読込	2600	1	-W	-	備考	-	0-(項目名[パターン内ステップ登録数]-1):実行 項目名[パターン選択]で選択したパターンに対して、 実行した番号のステップを読込みます 機能名[ステップ設定]のデータが更新されます
	ステップ設定挿入	2601	1	-W	-	備考,SP1	-	0-項目名[パターン内ステップ登録数]:実行 項目名[パターン選択]で選択したパターンに対して、 実行した番号に機能名[ステップ設定]の初期値を挿入書込します 機能名[パターン設定(情報)]のデータが更新されます
	ステップ範囲複写(複写元 LOW)	2602	1	RW	RAM	備考,SP1	-	0:範囲は0-(項目名[パターン内ステップ登録数]-1)で制限されます 範囲条件:LOW ≤ HIGH
	ステップ範囲複写(複写元 HIGH)	2603	1	RW	RAM	備考,SP1	-	0
	ステップ範囲複写(複写先)	2604	1	-W	-	備考,SP1	-	0-項目名[パターン内ステップ登録数]:実行 項目名[パターン選択]で選択したパターンに対して、 [複写元 LOW]-[複写元 HIGH]で指定したステップを実行した番号に挿入複写します [複写元 LOW][複写元 HIGH]の値が初期化されます 機能名[パターン設定(情報)]のデータが更新されます
	ステップ範囲削除(削除 LOW)	2605	1	RW	RAM	備考,SP1	-	0:範囲は0-(項目名[パターン内ステップ登録数]-1)で制限されます
	ステップ範囲削除(削除 HIGH)	2606	1	RW	RAM	備考,SP1	-	0:範囲条件:LOW ≤ HIGH
	ステップ範囲削除(削除実行)	2607	1	-W	-	1,SP1	-	1:実行 項目名[パターン選択]で選択したパターンに対して、 [削除 LOW]-[削除 HIGH]で指定したステップを削除(初期化)します [削除 LOW][削除 HIGH]の値が初期化されます 機能名[パターン設定(情報)]のデータが更新されます
ステップ設定	温度目標値	2650	1	RW	RAM	備考,SP1	2	8000H:範囲は項目名[温度設定範囲]で制限されます
	湿度目標値	2651	1	RW	RAM	備考,SP1	2	0:範囲は項目名[湿度設定範囲]または0で制限されます
	試験時間(時)	2652	1	RW	RAM	0-99時間,SP1	-	0
	試験時間(分)	2653	1	RW	RAM	0-59分,SP1	-	0
	温度待機ON/OFF	2654	1	RW	RAM	0-1,SP1	-	0:0OFF 1:ON
	湿度待機ON/OFF	2655	1	RW	RAM	0-1,SP1	-	0:0OFF 1:ON
	TIME SIGNAL1	2656	1	RW	RAM	0-9,SP1	-	0:0:ALL TIME OFF 1:ALL TIME ON 2-9:TIME SIGNAL No.2-9
	TIME SIGNAL2	2657	1	RW	RAM	0-9,SP1	-	0:同上
	TIME SIGNAL3	2658	1	RW	RAM	0-9,SP1	-	0:同上
	ステップ設定書込	2659	1	-W	-	備考,SP1	-	0-項目名[パターン内ステップ登録数]:実行 項目名[パターン選択]で選択したパターンに対して、 実行した番号に機能名[ステップ設定]のデータを上書き書込します [ステップ設定]は[ステップ設定書込]を実行するまで設定が確定しません [パターン内ステップ登録数]と同値の場合は、[ステップ設定挿入]を実行後に上書き書込します
試験待機	温度待機	2700	1	RW	EEP	0.0-9.9°C	1	0
	湿度待機	2701	1	RW	EEP	0.0-9.9%RH	1	0

機能名	項目名	番地/数	読書	記録	範囲,単位	小数点	初期値	備考
TIME SIGNAL	No.2 ON DELAY(時)	2800	1	RW	RAM	0-99時間	-	0
	No.2 ON DELAY(分)	2801	1	RW	RAM	0-59分	-	0
	No.2 CUT TIME(時)	2802	1	RW	RAM	0-99時間	-	0
	No.2 CUT TIME(分)	2803	1	RW	RAM	0-59分	-	0
	No.2 CUT ON/OFF	2804	1	RW	RAM	0-1	-	0:0:CUT OFF 1:0:CUT ON
	No.3 ON DELAY(時)	2805	1	RW	RAM	0-99時間	-	0
	No.3 ON DELAY(分)	2806	1	RW	RAM	0-59分	-	0
	No.3 CUT TIME(時)	2807	1	RW	RAM	0-99時間	-	0
	No.3 CUT TIME(分)	2808	1	RW	RAM	0-59分	-	0
	No.3 CUT ON/OFF	2809	1	RW	RAM	0-1	-	0:0:CUT OFF 1:0:CUT ON
	No.4 ON DELAY(時)	2810	1	RW	RAM	0-99時間	-	0
	No.4 ON DELAY(分)	2811	1	RW	RAM	0-59分	-	0
	No.4 CUT TIME(時)	2812	1	RW	RAM	0-99時間	-	0
	No.4 CUT TIME(分)	2813	1	RW	RAM	0-59分	-	0
	No.4 CUT ON/OFF	2814	1	RW	RAM	0-1	-	0:0:CUT OFF 1:0:CUT ON
	No.5 ON DELAY(時)	2815	1	RW	RAM	0-99時間	-	0
	No.5 ON DELAY(分)	2816	1	RW	RAM	0-59分	-	0
	No.5 CUT TIME(時)	2817	1	RW	RAM	0-99時間	-	0
	No.5 CUT TIME(分)	2818	1	RW	RAM	0-59分	-	0
	No.5 CUT ON/OFF	2819	1	RW	RAM	0-1	-	0:0:CUT OFF 1:0:CUT ON
	No.6 ON DELAY(時)	2820	1	RW	RAM	0-99時間	-	0
	No.6 ON DELAY(分)	2821	1	RW	RAM	0-59分	-	0
	No.6 CUT TIME(時)	2822	1	RW	RAM	0-99時間	-	0
	No.6 CUT TIME(分)	2823	1	RW	RAM	0-59分	-	0
	No.6 CUT ON/OFF	2824	1	RW	RAM	0-1	-	0:0:CUT OFF 1:0:CUT ON
	No.7 ON DELAY(時)	2825	1	RW	RAM	0-99時間	-	0
	No.7 ON DELAY(分)	2826	1	RW	RAM	0-59分	-	0
	No.7 CUT TIME(時)	2827	1	RW	RAM	0-99時間	-	0
	No.7 CUT TIME(分)	2828	1	RW	RAM	0-59分	-	0
	No.7 CUT ON/OFF	2829	1	RW	RAM	0-1	-	0:0:CUT OFF 1:0:CUT ON
	No.8 ON DELAY(時)	2830	1	RW	RAM	0-99時間	-	0
	No.8 ON DELAY(分)	2831	1	RW	RAM	0-59分	-	0
	No.8 CUT TIME(時)	2832	1	RW	RAM	0-99時間	-	0
	No.8 CUT TIME(分)	2833	1	RW	RAM	0-59分	-	0
	No.8 CUT ON/OFF	2834	1	RW	RAM	0-1	-	0:0:CUT OFF 1:0:CUT ON
	No.9 ON DELAY(時)	2835	1	RW	RAM	0-99時間	-	0
	No.9 ON DELAY(分)	2836	1	RW	RAM	0-59分	-	0
	No.9 CUT TIME(時)	2837	1	RW	RAM	0-99時間	-	0
	No.9 CUT TIME(分)	2838	1	RW	RAM	0-59分	-	0
	No.9 CUT ON/OFF	2839	1	RW	RAM	0-1	-	0:0:CUT OFF 1:0:CUT ON
伝送出力	温度伝送出力範囲 (LOW)	3500	1	RW	EEP	-200.00-250.00°C	2	-20000
	温度伝送出力範囲 (HIGH)	3501	1	RW	EEP	-200.00-250.00°C	2	25000
	湿度伝送出力範囲 (LOW)	3502	1	RW	EEP	0.00-100.00%RH	2	0
	湿度伝送出力範囲 (HIGH)	3503	1	RW	EEP	0.00-100.00%RH	2	10000
Relay 出力	Relay No.1 機能	3600	1	RW	EEP	0-24	-	0:T1
	Relay No.2 機能	3601	1	RW	EEP	0-24	-	1:T2
	Relay No.3 機能	3602	1	RW	EEP	0-24	-	2:T3
	Relay No.4 機能	3603	1	RW	EEP	0-24	-	3:T4
	Relay No.5 機能	3604	1	RW	EEP	0-24	-	4:T5
	Relay No.6 機能	3605	1	RW	EEP	0-24	-	5:T6
	Relay No.7 機能	3606	1	RW	EEP	0-24	-	6:T7
	Relay No.8 機能	3607	1	RW	EEP	0-24	-	7:T8
	Relay No.9 機能	3608	1	RW	EEP	0-24	-	8:T9
	Relay No.10 機能	3609	1	RW	EEP	0-24	-	9:T10
	Relay No.11 機能	3610	1	RW	EEP	0-24	-	10:H1
	Relay No.12 機能	3611	1	RW	EEP	0-24	-	11:H2
	Relay No.13 機能	3612	1	RW	EEP	0-24	-	12:TS1
	Relay No.14 機能	3613	1	RW	EEP	0-24	-	13:TS2
	Relay No.15 機能	3614	1	RW	EEP	0-24	-	14:TS3
	Relay No.16 機能	3615	1	RW	EEP	0-24	-	15:ALARM1
	Relay No.17 機能	3616	1	RW	EEP	0-24	-	16:ALARM2
	Relay No.18 機能	3617	1	RW	EEP	0-24	-	17:ALARM3
	Relay No.19 機能	3618	1	RW	EEP	0-24	-	18:ALARM4
	Relay No.20 機能	3619	1	RW	EEP	0-24	-	19:TROUBLE
	Relay No.21 機能	3620	1	RW	EEP	0-24	-	20:HRUN
	Relay No.22 機能	3621	1	RW	EEP	0-24	-	21:RUN

機能名	項目名	番地/数	読書	記録	範囲,単位	小数点	初期値	備考
ON/OFF SYSTEM	T1 動作範囲 (LSV)	3700	1	RW	EEP -200.00~250.00°C	2	0	範囲条件: LSV ≤ MSV ≤ HSV
	T1 動作範囲 (MSV)	3701	1	RW	EEP -200.00~250.00°C	2	0	
	T1 動作範囲 (HSV)	3702	1	RW	EEP -200.00~250.00°C	2	0	
	T1 動作偏差 (Lu)	3703	1	RW	EEP 0.00~30.00°C	2	0	
	T1 動作偏差 (Hd)	3704	1	RW	EEP 0.00~30.00°C	2	0	
	T1 遅延時間	3705	1	RW	EEP 0~5999秒	-	0	
	T2 動作範囲 (LSV)	3706	1	RW	EEP -200.00~250.00°C	2	0	T1と同様
	T2 動作範囲 (MSV)	3707	1	RW	EEP -200.00~250.00°C	2	0	
	T2 動作範囲 (HSV)	3708	1	RW	EEP -200.00~250.00°C	2	0	
	T2 動作偏差 (Lu)	3709	1	RW	EEP 0.00~30.00°C	2	0	
	T2 動作偏差 (Hd)	3710	1	RW	EEP 0.00~30.00°C	2	0	
	T2 遅延時間	3711	1	RW	EEP 0~5999秒	-	0	
	T3 動作範囲 (LSV)	3712	1	RW	EEP -200.00~250.00°C	2	0	T1と同様
	T3 動作範囲 (MSV)	3713	1	RW	EEP -200.00~250.00°C	2	0	
	T3 動作範囲 (HSV)	3714	1	RW	EEP -200.00~250.00°C	2	0	
	T3 動作偏差 (Lu)	3715	1	RW	EEP 0.00~30.00°C	2	0	
	T3 動作偏差 (Hd)	3716	1	RW	EEP 0.00~30.00°C	2	0	
	T3 遅延時間	3717	1	RW	EEP 0~5999秒	-	0	
	T4 動作範囲 (LSV)	3718	1	RW	EEP -200.00~250.00°C	2	0	T1と同様
	T4 動作範囲 (MSV)	3719	1	RW	EEP -200.00~250.00°C	2	0	
	T4 動作範囲 (HSV)	3720	1	RW	EEP -200.00~250.00°C	2	0	
	T4 動作偏差 (Lu)	3721	1	RW	EEP 0.00~30.00°C	2	0	
	T4 動作偏差 (Hd)	3722	1	RW	EEP 0.00~30.00°C	2	0	
	T4 遅延時間	3723	1	RW	EEP 0~5999秒	-	0	
	T5 動作範囲 (LSV)	3724	1	RW	EEP -200.00~250.00°C	2	0	T1と同様
	T5 動作範囲 (MSV)	3725	1	RW	EEP -200.00~250.00°C	2	0	
	T5 動作範囲 (HSV)	3726	1	RW	EEP -200.00~250.00°C	2	0	
	T5 動作偏差 (Lu)	3727	1	RW	EEP 0.00~30.00°C	2	0	
	T5 動作偏差 (Hd)	3728	1	RW	EEP 0.00~30.00°C	2	0	
	T5 遅延時間	3729	1	RW	EEP 0~5999秒	-	0	
	T6 動作範囲 (LSV)	3730	1	RW	EEP -200.00~250.00°C	2	0	T1と同様
	T6 動作範囲 (MSV)	3731	1	RW	EEP -200.00~250.00°C	2	0	
	T6 動作範囲 (HSV)	3732	1	RW	EEP -200.00~250.00°C	2	0	
	T6 動作偏差 (Lu)	3733	1	RW	EEP 0.00~30.00°C	2	0	
	T6 動作偏差 (Hd)	3734	1	RW	EEP 0.00~30.00°C	2	0	
	T6 遅延時間	3735	1	RW	EEP 0~5999秒	-	0	
	T7 動作範囲 (LSV)	3736	1	RW	EEP -200.00~250.00°C	2	0	T1と同様
	T7 動作範囲 (MSV)	3737	1	RW	EEP -200.00~250.00°C	2	0	
	T7 動作範囲 (HSV)	3738	1	RW	EEP -200.00~250.00°C	2	0	
	T7 動作偏差 (Lu)	3739	1	RW	EEP 0.00~30.00°C	2	0	
	T7 動作偏差 (Hd)	3740	1	RW	EEP 0.00~30.00°C	2	0	
	T7 遅延時間	3741	1	RW	EEP 0~5999秒	-	0	
	T8 動作範囲 (LSV)	3742	1	RW	EEP -200.00~250.00°C	2	0	T1と同様
	T8 動作範囲 (MSV)	3743	1	RW	EEP -200.00~250.00°C	2	0	
	T8 動作範囲 (HSV)	3744	1	RW	EEP -200.00~250.00°C	2	0	
	T8 動作偏差 (Lu)	3745	1	RW	EEP 0.00~30.00°C	2	0	
	T8 動作偏差 (Hd)	3746	1	RW	EEP 0.00~30.00°C	2	0	
	T8 遅延時間	3747	1	RW	EEP 0~5999秒	-	0	
	T9 動作範囲 (LSV)	3748	1	RW	EEP -200.00~250.00°C	2	0	T1と同様
	T9 動作範囲 (MSV)	3749	1	RW	EEP -200.00~250.00°C	2	0	
	T9 動作範囲 (HSV)	3750	1	RW	EEP -200.00~250.00°C	2	0	
	T9 動作偏差 (Lu)	3751	1	RW	EEP 0.00~30.00°C	2	0	
	T9 動作偏差 (Hd)	3752	1	RW	EEP 0.00~30.00°C	2	0	
	T9 遅延時間	3753	1	RW	EEP 0~5999秒	-	0	
	T10 動作範囲 (LSV)	3754	1	RW	EEP -200.00~250.00°C	2	0	T1と同様
	T10 動作範囲 (MSV)	3755	1	RW	EEP -200.00~250.00°C	2	0	
	T10 動作範囲 (HSV)	3756	1	RW	EEP -200.00~250.00°C	2	0	
	T10 動作偏差 (Lu)	3757	1	RW	EEP 0.00~30.00°C	2	0	
	T10 動作偏差 (Hd)	3758	1	RW	EEP 0.00~30.00°C	2	0	
	T10 遅延時間	3759	1	RW	EEP 0~5999秒	-	0	
ON/OFF SYSTEM OPTION	H1 動作点	3760	1	RW	EEP 0.00~100.00%RH	2	0	
	H1 動作方向	3761	1	RW	EEP 0~1	-	0	0:LOW 1:HIGH
	H1 動作対象	3762	1	RW	EEP 0~1	-	0	0:SV 1:PV
	H1 遅延時間	3763	1	RW	EEP 0~5999秒	-	0	
	H2 動作点	3764	1	RW	EEP 0.00~100.00%RH	2	0	
	H2 動作方向	3765	1	RW	EEP 0~1	-	0	0:LOW 1:HIGH
	H2 動作対象	3766	1	RW	EEP 0~1	-	0	0:SV 1:PV
	H2 遅延時間	3767	1	RW	EEP 0~5999秒	-	0	
	T1 MODE	3800	1	RW	EEP 0~1			0:NORMAL 1:HRUNorT1 項目名[運転状態]が停止の場合に限り、書込み可能です
	T8 MODE	3801	1	RW	EEP 0~1			0:NORMAL 1:T7DELAY 項目名[運転状態]が停止の場合に限り、書込み可能です
	T9/T10 MODE	3802	1	RW	EEP 0~1			0:NORMAL 1:UP/DOWN 項目名[運転状態]が停止の場合に限り、書込み可能です
	T8 遅延時間 (T7DELAY)	3803	1	RW	EEP 0~99分	-	0	
	T9 動作対象 (UP出力)	3804	1	RW	EEP 0~1	-	0	0:SV 1:PV
	T9 動作偏差 (UP出力)	3805	1	RW	EEP 0.0~9.9	2	0	
排水出力	T10 動作対象 (DOWN出力)	3806	1	RW	EEP 0~1	-	0	0:SV 1:PV
	T10 動作偏差 (DOWN出力)	3807	1	RW	EEP 0.0~9.9	2	0	
	排水時間	3900	1	RW	EEP 0~9分	-	0	

機能名	項目名	番地/数	読書	記録	範囲,単位	小数点	初期値	備考
接点異常(動作,重軽)	接点異常 動作	4000	2	RW	EEP 0-00007FFFH	-	0	bit0~14:接点異常1-15 0:A接 1:B接
	接点異常 重軽	4002	2	RW	EEP 0-00007FFFH	-	備考 0:注意 1:警報 初期値:00007FFFH	
接点異常(遅延時間)	接点異常1 遅延時間	4050	1	RW	EEP 0-99秒	-	0	
	接点異常2 遅延時間	4051	1	RW	EEP 0-99秒	-	0	
	接点異常3 遅延時間	4052	1	RW	EEP 0-99秒	-	0	
	接点異常4 遅延時間	4053	1	RW	EEP 0-99秒	-	0	
	接点異常5 遅延時間	4054	1	RW	EEP 0-99秒	-	0	
	接点異常6 遅延時間	4055	1	RW	EEP 0-99秒	-	0	
	接点異常7 遅延時間	4056	1	RW	EEP 0-99秒	-	0	
	接点異常8 遅延時間	4057	1	RW	EEP 0-99秒	-	0	
	接点異常9 遅延時間	4058	1	RW	EEP 0-99秒	-	0	
	接点異常10 遅延時間	4059	1	RW	EEP 0-99秒	-	0	
	接点異常11 遅延時間	4060	1	RW	EEP 0-99秒	-	0	
	接点異常12 遅延時間	4061	1	RW	EEP 0-99秒	-	0	
	接点異常13 遅延時間	4062	1	RW	EEP 0-99秒	-	0	
	接点異常14 遅延時間	4063	1	RW	EEP 0-99秒	-	0	
	接点異常15 遅延時間	4064	1	RW	EEP 0-99秒	-	0	
警報接点	警報接点1 動作対象	4100	1	RW	EEP 0-1	-	0	0:温度 1:湿度
	警報接点1 動作点	4101	1	RW	EEP 0-1	-	10	0:偏差値 1:絶対値
	警報接点1 警報種類	4102	1	RW	EEP 0-3	-	0	0:下限 1:上限 2:範囲外 3:範囲内
	警報接点1 警報値	4103	1	RW	備考	2	0	0:項目名[動作対象]の値で範囲,単位が変わります 0=[-200.00~250.00℃] 1=[0~100.00%RH]
	警報接点1 待機	4104	1	RW	EEP 0-1	-	10	0:OFF 1:ON
	警報接点1 判断条件	4105	1	RW	EEP 0-1	-	0	0:SV 1:PV
	警報接点1 警報出力遅延時間	4106	1	RW	EEP 0-99秒	-	0	
	警報接点1 警報復帰遅延温度	4107	1	RW	備考	2	0	0:項目名[動作対象]の値で単位が変わります 0=[-50.00~50.00℃] 1=[-50.00~50.00%RH]
	警報接点2 動作対象	4108	1	RW	EEP 0-1	-	0	警報接点1と同様
	警報接点2 動作点	4109	1	RW	EEP 0-1	-	1	
	警報接点2 警報種類	4110	1	RW	EEP 0-3	-	0	
	警報接点2 警報値	4111	1	RW	備考	2	0	
	警報接点2 待機	4112	1	RW	EEP 0-1	-	1	
	警報接点2 判断条件	4113	1	RW	EEP 0-1	-	0	
	警報接点2 警報出力遅延時間	4114	1	RW	EEP 0-99秒	-	0	
	警報接点2 警報復帰遅延温度	4115	1	RW	備考	2	0	
	警報接点3 動作対象	4116	1	RW	EEP 0-1	-	0	警報接点1と同様
	警報接点3 動作点	4117	1	RW	EEP 0-1	-	1	
	警報接点3 警報種類	4118	1	RW	EEP 0-3	-	0	
	警報接点3 警報値	4119	1	RW	備考	2	0	
	警報接点3 待機	4120	1	RW	EEP 0-1	-	1	
	警報接点3 判断条件	4121	1	RW	EEP 0-1	-	0	
	警報接点3 警報出力遅延時間	4122	1	RW	EEP 0-99秒	-	0	
	警報接点3 警報復帰遅延温度	4123	1	RW	備考	2	0	
	警報接点4 動作対象	4124	1	RW	EEP 0-1	-	0	警報接点1と同様
	警報接点4 動作点	4125	1	RW	EEP 0-1	-	1	
	警報接点4 警報種類	4126	1	RW	EEP 0-3	-	0	
	警報接点4 警報値	4127	1	RW	備考	2	0	
	警報接点4 待機	4128	1	RW	EEP 0-1	-	1	
	警報接点4 判断条件	4129	1	RW	EEP 0-1	-	0	
	警報接点4 警報出力遅延時間	4130	1	RW	EEP 0-99秒	-	0	
	警報接点4 警報復帰遅延温度	4131	1	RW	備考	2	0	

機能名	項目名	番地/数	読書	記録	範囲,単位	小数点	初期値	備考
警報(操作)	警報復帰	4500 1	-W	-	1	-	-	1:実行
警報	警報発生箇所	4550 2	R-	RAM	0H-00007FFFH	-	-	bit0-14:接点異常1-15 0:未発生 1:警報発生 現在発生中の警報箇所を返答します
	警報発生箇所(履歴)	4552 2	R-	RAM	0H-00007FFFH	-	-	bit0-14:同上 0:未発生 1:警報発生 警報が発生した警報箇所を返答します
	重警報発生状況	4554 1	R-	RAM	0-1	-	-	0:重警報未発生 1:重警報発生中
異常歴史(操作)	異常歴史登録数	4570 1	R-	-	0-19	-	0	異常歴史全体の登録数です
	登録番号選択	4571 1	R-	-	0-19	-	0	登録番号跳込で選択した番号です
	異常歴史削除	4572 1	-W	-	0-19	-	-	選択した番号の異常歴史を削除(初期化)します
	登録番号跳込	4573 1	-W	-	0-19	-	-	選択した番号の異常歴史を跳込ます 機能名[異常歴史]の値が更新されます
異常歴史	異常種類	4580 1	R-	-	0-14	-	0	0-14:接点異常No.1-15
	異常発生時刻(年)	4581 1	R-	-	0-99年	-	0	西暦20xx年
	異常発生時刻(月)	4582 1	R-	-	1-12月	-	0	
	異常発生時刻(日)	4583 1	R-	-	1-31日	-	0	
	異常発生時刻(時)	4584 1	R-	-	0-23時	-	0	
	異常発生時刻(分)	4585 1	R-	-	0-59分	-	0	
	異常発生時刻(秒)	4586 1	R-	-	0-59秒	-	0	
	重症	4587 1	R-	-	0-1	-	0	0:注意 1:警報
停電(操作)	停電復帰	4600 1	-W	-	1	-	-	1:実行
停電	停電再起設定	4650 1	RW	EEP	0-2	-	0	0:中断 1:冷起 2:熱起
	停電発生情報	4651 1	R-	RAM	0-3	-	-	0:未発生 1:停電(中断) 2:停電(冷起) 3:停電(熱起)
機器情報	TYPE	5000 10	R-	RAM	半角20文字	-	-	
	ROM VERSION	5010 10	R-	RAM	半角20文字	-	-	
現在時刻	年	5100 1	R-	RAM	0-99年	-	-	西暦20xx年
	月	5101 1	R-	RAM	1-12月	-	-	
	日	5102 1	R-	RAM	1-31日	-	-	
	時	5103 1	R-	RAM	0-23時	-	-	
	分	5104 1	R-	RAM	0-59分	-	-	
	秒	5105 1	R-	RAM	0-59秒	-	-	
現在時刻(編集)	年	5106 1	RW	RAM	0-99年	-	0	電源投入時に初期化されます
	月	5107 1	RW	RAM	1-12月	-	1	同上
	日	5108 1	RW	RAM	1-31日	-	1	同上
	時	5109 1	RW	RAM	0-23時	-	0	同上
	分	5110 1	RW	RAM	0-59分	-	0	同上
	秒	5111 1	RW	RAM	0-59秒	-	0	同上
	時刻書込	5112 1	-W	-	1	-	-	1:実行 機能名[現在時刻(編集)]の値を[現在時刻]へ書込みます
積算通電時間(操作)	初期化	5200 1	-W	-	1	-	-	1:実行
積算通電時間	日	5250 1	R-	RAM	0-1999日	-	0	
	時	5251 1	R-	RAM	0-23時間	-	0	
	秒	5252 1	R-	RAM	0-3599秒	-	0	
A/D	SENSOR1 A/D COUNT	5300 1	R-	RAM	0-65535 COUNT	-	-	
	SENSOR2 A/D COUNT	5301 1	R-	RAM	0-65535 COUNT	-	-	
	SENSOR3 A/D COUNT	5302 1	R-	RAM	0-65535 COUNT	-	-	
	SENSOR4 A/D COUNT	5303 1	R-	RAM	0-65535 COUNT	-	-	
	SENSOR5 A/D COUNT	5304 1	R-	RAM	0-65535 COUNT	-	-	
	SENSOR1 ERROR FLAG	5305 1	R-	RAM	0-2	-	-	0:正常 1:8断線 2:A断線
	SENSOR2 ERROR FLAG	5306 1	R-	RAM	0-2	-	-	0:正常 1:8断線 2:A断線
	SENSOR3 ERROR FLAG	5307 1	R-	RAM	0-2	-	-	0:正常 1,2:異常
	SENSOR4 ERROR FLAG	5308 1	R-	RAM	0-2	-	-	0:正常 1,2:異常
	SENSOR5 ERROR FLAG	5309 1	R-	RAM	0-2	-	-	0:正常 1:8断線 2:A断線
	SENSOR1 測定値	5310 1	R-	RAM	-220.00-270.00°C	2	-	
	SENSOR2 測定値	5311 1	R-	RAM	-220.00-270.00°C	2	-	
	SENSOR3 測定値	5312 1	R-	RAM	-220.00-270.00°C	2	-	
	SENSOR4 測定値	5313 1	R-	RAM	0.00-100.00%RH	2	-	
	SENSOR5 測定値	5314 1	R-	RAM	-220.00-270.00°C	2	-	
	TEMP SENSOR BREAK	5315 1	R-	RAM	0-1	-	-	0:正常 1:異常 使用中の温度SENSORのSENSOR ERROR FLAGです
	HUMI SENSOR BREAK	5316 1	R-	RAM	0-1	-	-	0:正常 1:異常 使用中の湿度SENSORのSENSOR ERROR FLAGです
	SENSOR BREAK	5317 1	R-	RAM	0-1	-	-	0:正常 1:異常 使用中の温度,湿度SENSORのSENSOR ERROR FLAGです 項目名[制御方式]が温度制御の場合、湿度側は無視します
	温度測定値(補正前)	5318 1	R-	RAM	-220.00-270.00°C	2	-	[SENSOR TYPE] = DRY/WET or Pt/4-20 [温度Pt選択] = 乾球 [SENSOR1 測定値]と同値 [温度Pt選択] = 品温 [SENSOR5 測定値]と同値 [SENSOR TYPE] = 4-20*2 [SENSOR3 測定値]と同値
	湿球測定値(補正前)	5319 1	R-	RAM	-220.00-270.00°C	2	-	[SENSOR TYPE] = DRY/WET [SENSOR2 測定値]と同値 [SENSOR TYPE] = Pt/4-20 or 4-20*2 [温度測定値]と[湿度測定値]で演算した湿球温度
	湿度測定値(補正前)	5320 1	R-	RAM	0.00-100.00%RH	2	-	[SENSOR TYPE] = DRY/WET [温度測定値]と[乾球測定値]で演算した相対湿度 [SENSOR TYPE] = Pt/4-20 or 4-20*2 [SENSOR4 測定値]と同値
	温度測定値	5321 1	R-	RAM	-220.00-270.00°C	2	-	[温度測定値(補正前)]を線性回帰で補正した値
	湿球測定値	5322 1	R-	RAM	-220.00-270.00°C	2	-	[湿球測定値(補正前)]を線性回帰で補正した値
	湿度測定値	5323 1	R-	RAM	0.00-100.00%RH	2	-	[湿度測定値(補正前)]を線性回帰で補正した値

機能名	項目名	番地/数	読書	記録	範囲,単位	小数点	初期値	備考
入出力情報	入力接点	5400	2	R-	RAM	0H~0000FFFFH	-	- bit0~15:No.1~16 0=OFF 1=ON
	出力接点	5402	2	R-	RAM	0H~FFFFFFFHH	-	- bit0~31:No.1~32 0=OFF 1=ON
	770° 出力1 出力量	5404	1	R-	RAM	0~100%	-	-
	770° 出力2 出力量	5405	1	R-	RAM	0~100%	-	-
	770° 出力3 出力量	5406	1	R-	RAM	0~100%	-	-
	770° 出力4 出力量	5407	1	R-	RAM	0~100%	-	-
	温度PID出力量(電圧)	5408	1	R-	RAM	0~100%	-	-
	温度PID出力量(電流)	5409	1	R-	RAM	0~100%	-	-
	湿度PID出力量(電圧)	5410	1	R-	RAM	0~100%	-	-
試験情報	湿度PID出力量(電流)	5411	1	R-	RAM	0~100%	-	-
	運転状態	5500	1	R-	RAM	0~8	-	- 0:停止 1:運転 2:保持 3:予約 4:待機 5:TUNING 6:中断 7:終了 8:未定義
	実行制御	5501	1	R-	EEP	0~1	-	- 0:湿度制御 1:温度制御 項目名[制御E-1]と同値
	湿度制御	5502	1	R-	RAM	0~1	-	- 0:湿度制御不可 1:湿度制御可能
	実行パターン番号	5503	1	R-	EEP	No.0~149	-	- 項目名[実行パターン No.]と同値
	実行アップ番号	5504	1	R-	RAM	No.0~1499	-	-
	温度設定値	5505	1	R-	RAM	-200.00~250.00°C	2	-
	湿度設定値	5506	1	R-	RAM	0.00~100.00%RH	2	-
	湿球設定値	5507	1	R-	RAM	-200.00~250.00°C	2	-
	湿度目標値	5508	1	R-	RAM	-200.00~250.00°C	2	-
	湿度目標値	5509	1	R-	RAM	0.00~100.00%RH	2	-
	制御実行積算時間	5510	2	R-	RAM	0~5999999分	-	-
	測試剰余時間	5512	2	R-	RAM	0~5999999分	-	-
	実行PID No.	5514	1	R-	RAM	0~8	-	-
	実行全体リセット 残回数	5515	1	R-	RAM	0~9999回	-	-
	実行部分リセット1 残回数	5516	1	R-	RAM	0~9999回	-	-
	実行部分リセット1 戻先	5517	1	R-	RAM	0~1499	-	0
	実行部分リセット1 折返	5518	1	R-	RAM	0~1499	-	0
	実行部分リセット2 残回数	5519	1	R-	RAM	0~9999回	-	-
	実行部分リセット2 戻先	5520	1	R-	RAM	0~1499	-	0
	実行部分リセット2 折返	5521	1	R-	RAM	0~1499	-	0
	実行部分リセット3 残回数	5522	1	R-	RAM	0~9999回	-	-
	実行部分リセット3 戻先	5523	1	R-	RAM	0~1499	-	0
	実行部分リセット3 折返	5524	1	R-	RAM	0~1499	-	0
	実行部分リセット4 残回数	5525	1	R-	RAM	0~9999回	-	-
	実行部分リセット4 戻先	5526	1	R-	RAM	0~1499	-	0
	実行部分リセット4 折返	5527	1	R-	RAM	0~1499	-	0
	実行部分リセット5 残回数	5528	1	R-	RAM	0~9999回	-	-
	実行部分リセット5 戻先	5529	1	R-	RAM	0~1499	-	0
	実行部分リセット5 折返	5530	1	R-	RAM	0~1499	-	0
	実行部分リセットNo.	5531	1	R-	RAM	0~4	-	-
	実行AUTO TUNING	5532	1	R-	RAM	0~1	-	- 0:TEMP TUNING 1:HUMI TUNING 項目名[運転状態]の値がTUNING時に実行しているTUNINGの種類
	湿度表示	5533	1	R-	RAM	0~1	-	- 0:湿度表示 1:湿度非表示 湿度表示之温度範囲やSENSOR自動切換を考慮した、応用電子の標準表示条件
	湿球表示	5534	1	R-	RAM	0~1	-	- 0:湿球表示 1:湿球非表示 同上
	試験経過時間	5535	2	R-	RAM	0~4294967295分	-	- 試験開始から実行中の位置までの試験時間の合計です 項目名[試験跳段]を実行時に実行予定だった残試験時間が加算されます

機能名	項目名	番地/数	読書	記録	範囲,単位	小数点	初期値	備考
SENSOR 調整	SENSOR1 調整(0°C)	5600	1	RW	EEP 0-65535 COUNT	-	-	項目名[SENSOR1 A/D COUNT]で得たCOUNT値を書込んで下さい 温度の線性回帰が初期化され、[EEP書き記録]が実行されます
	SENSOR1 調整(100°C)	5601	1	RW	EEP 0-65535 COUNT	-	-	
	SENSOR2 調整(0°C)	5602	1	RW	EEP 0-65535 COUNT	-	-	項目名[SENSOR2 A/D COUNT]で得たCOUNT値を書込んで下さい 湿球の線性回帰が初期化され、[EEP書き記録]が実行されます
	SENSOR2 調整(100°C)	5603	1	RW	EEP 0-65535 COUNT	-	-	
	SENSOR3 調整(4mA)	5604	1	RW	EEP 0-65535 COUNT	-	-	項目名[SENSOR3 A/D COUNT]で得たCOUNT値を書込んで下さい 温度の線性回帰が初期化され、[EEP書き記録]が実行されます
	SENSOR3 調整(20mA)	5605	1	RW	EEP 0-65535 COUNT	-	-	
	SENSOR4 調整(4mA)	5606	1	RW	EEP 0-65535 COUNT	-	-	項目名[SENSOR4 A/D COUNT]で得たCOUNT値を書込んで下さい 温度の線性回帰が初期化され、[EEP書き記録]が実行されます
	SENSOR4 調整(20mA)	5607	1	RW	EEP 0-65535 COUNT	-	-	
	SENSOR5 調整(0°C)	5608	1	RW	EEP 0-65535 COUNT	-	-	項目名[SENSOR5 A/D COUNT]で得たCOUNT値を書込んで下さい 品温の線性回帰が初期化され、[EEP書き記録]が実行されます
	SENSOR5 調整(100°C)	5609	1	RW	EEP 0-65535 COUNT	-	-	
7707 出力調整	7707 出力1 調整(ZERO)	5700	1	RW	EEP 0-4095 COUNT	-	-	範囲条件:ZERO ≤ SPAN
	7707 出力1 調整(SPAN)	5701	1	RW	EEP 0-4095 COUNT	-	-	
	7707 出力2 調整(ZERO)	5702	1	RW	EEP 0-4095 COUNT	-	-	同上
	7707 出力2 調整(SPAN)	5703	1	RW	EEP 0-4095 COUNT	-	-	
	7707 出力3 調整(ZERO)	5704	1	RW	EEP 0-4095 COUNT	-	-	同上
	7707 出力3 調整(SPAN)	5705	1	RW	EEP 0-4095 COUNT	-	-	
	7707 出力4 調整(ZERO)	5706	1	RW	EEP 0-4095 COUNT	-	-	同上
	7707 出力4 調整(SPAN)	5707	1	RW	EEP 0-4095 COUNT	-	-	
線性回帰	温度修正値1	5900	1	RW	EEP -200.00-250.00°C	2	-5000	範囲条件:設定値1 ≤ 設定値2 ≤ 設定値3 ≤ 設定値4 ≤ 設定値5
	温度修正値2	5901	1	RW	EEP -200.00-250.00°C	2	0	
	温度修正値3	5902	1	RW	EEP -200.00-250.00°C	2	5000	
	温度修正値4	5903	1	RW	EEP -200.00-250.00°C	2	10000	
	温度修正値5	5904	1	RW	EEP -200.00-250.00°C	2	15000	
	温度希望値1	5905	1	RW	EEP -200.00-250.00°C	2	-5000	同上
	温度希望値2	5906	1	RW	EEP -200.00-250.00°C	2	0	
	温度希望値3	5907	1	RW	EEP -200.00-250.00°C	2	5000	
	温度希望値4	5908	1	RW	EEP -200.00-250.00°C	2	10000	
	温度希望値5	5909	1	RW	EEP -200.00-250.00°C	2	15000	
	湿球温度修正値1	5910	1	RW	EEP -200.00-250.00°C	2	0	範囲条件:設定値1 ≤ 設定値2
	湿球温度修正値2	5911	1	RW	EEP -200.00-250.00°C	2	10000	
	湿球温度希望値1	5912	1	RW	EEP -200.00-250.00°C	2	0	
	湿球温度希望値2	5913	1	RW	EEP -200.00-250.00°C	2	10000	
	湿度修正値1	5914	1	RW	EEP 0.00-100.00%RH	2	0	同上
	湿度修正値2	5915	1	RW	EEP 0.00-100.00%RH	2	10000	
	湿度希望値1	5916	1	RW	EEP 0.00-100.00%RH	2	0	
	湿度希望値2	5917	1	RW	EEP 0.00-100.00%RH	2	10000	
	品温温度修正値1	5918	1	RW	EEP -200.00-250.00°C	2	-5000	範囲条件:設定値1 ≤ 設定値2 ≤ 設定値3 ≤ 設定値4 ≤ 設定値5
	品温温度修正値2	5919	1	RW	EEP -200.00-250.00°C	2	0	
	品温温度修正値3	5920	1	RW	EEP -200.00-250.00°C	2	5000	
	品温温度修正値4	5921	1	RW	EEP -200.00-250.00°C	2	10000	
	品温温度修正値5	5922	1	RW	EEP -200.00-250.00°C	2	15000	
	品温温度希望値1	5923	1	RW	EEP -200.00-250.00°C	2	-5000	同上
	品温温度希望値2	5924	1	RW	EEP -200.00-250.00°C	2	0	
	品温温度希望値3	5925	1	RW	EEP -200.00-250.00°C	2	5000	
	品温温度希望値4	5926	1	RW	EEP -200.00-250.00°C	2	10000	
	品温温度希望値5	5927	1	RW	EEP -200.00-250.00°C	2	15000	
入力選択	SENSOR TYPE	6000	1	RW	EEP 0-2	-	0	0:DRY/WET 1:Pt/4-20 2:4-20*2 項目名[運転状態]が停止の場合に限り、書込み可能です
	温度Pt選択	6001	1	R	EEP 0-1	-	0	0:乾球 1:品温 項目名[運転状態]が停止の場合に限り、書込み可能です 乾球固定のため書込禁止です
SENSOR自動切換	SENSOR切換	6100	1	RW	EEP 0-1	-	0	0:AUTO 1:DRY/WET固定
	自動切換温度	6101	1	RW	EEP 0.00-99.90°C	2	0	
	自動切換湿度	6102	1	RW	EEP 0.00-99.90%RH	2	0	
7707 温度入力範囲	温度入力範囲(LOW)	6200	1	RW	EEP -200.00-250.00°C	2	-20000	範囲条件:LOW ≤ HIGH
	温度入力範囲(HIGH)	6201	1	RW	EEP -200.00-250.00°C	2	25000	
FILTER	温度FILTER	6300	1	RW	EEP 0-9秒	-	0	
	湿度FILTER	6301	1	RW	EEP 0-9秒	-	0	

機能名	項目名	番地/数	読書	記録	範囲,単位	小数点	初期値	備考
試用期限(操作)	試用開始	6500	1	-W	-	1	-	1:実行 項目名[試用中合計時間]を初期化し、[試用期限状態]が試用期限中になり、 [EEP書き込み]が実行されます
	試用期限初期化	6501	1	-W	-	1	-	1:実行 項目名[試用期限状態][試用解除失敗回数][試用中合計時間]の 初期化を行い、[EEP書き込み]が実行されます
試用期限	試用ﾊﾞｽｸｰﾄﾞ	6550	5	RW	EEP	半角10文字	-	備考 初期値:全て[00H] 使用可能文字:半角[1234567890-]
	試用期限	6555	1	RW	EEP	0-13	-	1 0-12:0-12ヶ月 13:FREE 1ヶ月=(30*24*3600)秒
	試用期限状態	6556	1	R-	EEP	0-4	-	0 0:ﾊﾞｽｸｰﾄﾞ未入力(試用期限中ではない) 1:ﾊﾞｽｸｰﾄﾞ入力済 2:試用期限中 3:試用期限終了 4:ﾊﾞｽｸｰﾄﾞ入力失敗(技術支援)
	試用解除失敗回数	6557	1	R-	EEP	0-5回	-	0
	試用中合計時間	6558	2	R-	RAM	0-31104000秒	-	0
	試用解除用ﾊﾞｽｸｰﾄﾞ	6560	5	RW	RAM	半角10文字	-	備考 初期値:全て[20H] 使用可能文字:半角[1234567890-] 電源投入時に初期化されます
	試用解除用ﾊﾞｽｸｰﾄﾞ 合否判定	6565	1	-W	-	1	-	1:実行 項目名[試用ﾊﾞｽｸｰﾄﾞ]と[試用解除用ﾊﾞｽｸｰﾄﾞ]の合否判定を行い、 [EEP書き込み]が実行されます
設定範囲制限	温度設定範囲(LOW)	7000	1	RW	EEP	-200.00~250.00℃	2	-20000 範囲は下記の条件を満たしていること LOW ≤ HIGH
	温度設定範囲(HIGH)	7001	1	RW	EEP	-200.00~250.00℃	2	25000
	湿度設定範囲(LOW)	7002	1	RW	EEP	0-100%RH	2	0 同上
	湿度設定範囲(HIGH)	7003	1	RW	EEP	0-100%RH	2	10000
USB UNIT(操作)	USB FORMAT	7500	1	-W	-	1	-	1:実行
	使用方式	7501	1	-W	-	0-2	-	0:RECORD開始/停止 1:設定書き込み開始/停止 2:設定読み込み開始/停止 項目名[操作資料]の値によって設定範囲が異なります TEST DATA :0 (PV値やSV値のRECORD) PROGRAM :1-2 (PROGRAMの設定書き込みと読み込み) INITIALIZE :1-2 (初期設定の設定書き込みと読み込み)
	USB UNIT 読み込み	7502	1	-W	-	1	-	1:実行 項目名[FIRMWARE VERSION][USB SERIAL NUMBER][USB REVISION] [USB MODEL NUMBER][全容量][残容量]のデータが更新されます
USB UNIT	USB UNIT 機能	7550	1	RW	EEP	0-1	-	0:OFF 1:ON
	記録間隔	7551	1	RW	EEP	1-99	-	5 単位は項目名[記録間隔単位]に依存します
	記録間隔単位	7552	1	RW	EEP	0-1	-	0:秒 1:分
	操作資料	7553	1	RW	RAM	0-2	-	0:TEST DATA 1:PROGRAM 2:INITIALIZE
	記録状態	7554	1	R-	RAM	0-2	-	0:記録中 1:記録停止中 2:記録中に異常発生
	USB WAIT TIME	7555	1	R-	RAM	0-30000	-	- 1000=1sec 電源投入後から30秒間はUSB UNITとの通信をしません
	USB ERROR No.	7556	1	R-	RAM	備考	-	01H:未定義のコマンド、または実行不可のコマンド 02H:未定義のフォーマット、または形式に誤り有り 03H:ﾊﾞｽｸｰﾄﾞに誤り有り、またはﾊﾞｲﾄの値に誤り有り 04H:動作可能状態ではない 05H:エラー状態である 11H:CFカードが未挿入 12H:ファイルが存在しない 13H:ファイルがオープンできない 14H:指定したアドレスがファイルの範囲を超えている 15H:ファイル名が重複している 16H:ディスクに空き容量が無い 17H:ディレクトリが存在しない 18H:ディレクトリが空でない 19H:FLコマンドの検索が終了した 1AH:ファイル属性がReadOnlyなので書き込みできない 31H:CFカードに致命的なエラーがありアクセスできない 32H:ファイルのフォーマットに誤りがありアクセスできない 3EH:CFカードのアクセスに失敗した 3FH:ファイル、ディレクトリの最大インデックスを超えた 41H:CFD接続無し
	USB 差込状態	7557	1	RW	RAM	0-03H	-	- bit1:ステータス情報受信(差込状態変化やUSB UNITを初期化した等) bit2:容量受信 対応したbitが1になります 0を書込む事で状態変化等を監視できます
	USB 読書状態	7558	1	R-	RAM	0-1	-	0:読書中ではない 1:読書中 項目名[使用方式]の設定読書と、[USB FORMAT][USB UNIT 読み込み][ｶﾝﾄﾞﾚｸﾄﾘ読み込み] [上階層][下階層]の実行後の読書状態です
	FIRMWARE VERSION	7559	10	R-	RAM	半角20文字	-	-
	USB SERIAL NUMBER	7569	10	R-	RAM	半角20文字	-	-
	USB REVISION	7579	4	R-	RAM	半角8文字	-	-
	USB MODEL NUMBER	7583	20	R-	RAM	半角40文字	-	-
	全容量	7603	2	R-	RAM	0-4294967295byte	-	-
	残容量	7605	2	R-	RAM	0-4294967295byte	-	-
USB DATA(操作)	ｶﾝﾄﾞﾚｸﾄﾘ読み込み	7700	1	-W	-	1	-	1:実行 ｶﾝﾄﾞﾚｸﾄﾘ内のデータを読み込みます 項目名[ファイル数]の値が更新されます 項目名[参照ファイル選択]の値が0になります
	参照ファイル選択	7701	1	RW	RAM	備考	-	- 0-項目名[ファイル数] 選択したファイルデータを参照します 項目名[ファイル属性][ファイル名]のデータが更新されます
	上階層	7702	1	-W	-	0-1	-	- 0:ｶﾝﾄﾞﾚｸﾄﾘに移動 1:上階層のディレクトリに移動 項目名[参照ファイル選択]の値が0になります
	下階層	7703	1	-W	-	備考	-	- 0-項目名[ファイル数] 項目名[参照ファイル選択]で指定したファイル属性がﾌﾞﾚｸﾄﾘの場合、移動します 項目名[参照ファイル選択]の値が0になります
	ファイル数	7750	1	R-	RAM	0-255	-	- ｶﾝﾄﾞﾚｸﾄﾘ内のファイル数
USB DATA	ファイル属性	7751	1	R-	RAM	備考	-	- bit0 読取り専用:0=書き込み可能 1=読取り専用 bit1 隠し属性:0=通常 1=隠し属性 bit2 未定義:0 bit3 0:ﾌｨｰﾙﾄﾞ:0=ﾌｨｰﾙﾄﾞではない 1=ﾌｨｰﾙﾄﾞである bit4 ﾌﾞﾚｸﾄﾘ:0=ﾌﾞﾚｸﾄﾘではない 1=ﾌﾞﾚｸﾄﾘである bit5 ｱｰｲｳ:0=他の媒体にファイルの写しがある 1=ファイルの写しがない可能性がある bit6 未定義:0 bit7 未定義:0
	ファイル名	7752	6	R-	RAM	半角12文字	-	-

機能名	項目名	番地/数	読書	記録	範囲,単位	小数点	初期値	備考
COMPANY DATA (初期化)	COMPANY DATA 初期化	8000	1	_W	-	-	-	0:無 1:世測 2:揚程 3:展力 4:天宜 5:宏凌 6:弘達 7:鐵木真 COMPANY DATAの初期化を行い、[EEP書込記録]が実行されます
	COMPANY DATA 初期化(履歴)	8001	1	R_	EEP	0~7	-	0最後に実行された、[COMPANY DATA 初期化]の値です
COMPANY DATA	NAME	8050	15	RW	EEP	半角30文字	-	備考 初期値:全て数値[0H]
	TEL	8065	10	RW	EEP	半角20文字	-	備考 同上
	FAX	8075	10	RW	EEP	半角20文字	-	備考 同上
	MAIL	8085	15	RW	EEP	半角30文字	-	備考 同上
	URL	8100	12	RW	EEP	半角23文字	-	備考 同上
接点異常名称/対策 (初期化)	接点異常名称/対策 初期化	8200	1	_W	-	0~5	-	0:ACCU THERM 1:天宜(中文) 2:弘達(中文) 3:弘達(英文) 4:鐵木真(中文) 5:鐵木真(英文) 名称/対策文の初期化を行い、[EEP書込記録]が実行されます
	接点異常名称/対策 初期化(履歴)	8201	1	R_	EEP	0~5	-	0最後に実行された、[接点異常名称/対策 初期化]の値です
接点異常名称/対策	番号選択	8250	1	RW	RAM	0~14	-	-選択した番号の接点異常名称/対策を読書きします 項目名[異常名称/対策]のアドレスが更新されます 電源投入時に値が0になります
	行選択	8251	1	RW	RAM	0~9	-	0:名称 1~9:対策1~9行目 項目名[番号選択]で選択した番号の異常設定に対して、異常名称/対策を読書きします 項目名[異常名称/対策]のアドレスが更新されます 電源投入時に値が0になります
	異常名称/対策	8252	19	RW	EEP	備考	-	備考 範囲:名称=半角25文字 対策=半角38文字 初期値:ACCU THERM用の名称/対策
								範囲条件:LOW ≤ HIGH
湿度表示之温度範囲	湿度表示範囲(LOW)	8300	1	RW	EEP	0.0~100.0℃	1	0
	湿度表示範囲(HIGH)	8301	1	RW	EEP	0.0~100.0℃	1	10000